
中国信息（畜産）

2008年4月28日号

◎2008年3月における中国の畜産物および飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年3月における中国の畜産物および飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部畜牧業司が実施した全国470カ所の定点調査統計によると、前月に比べ、2008年3月の主要食肉産品および鶏卵価格は下落、子豚およびブロイラーヒナ価格は大幅上昇、レイヤーヒナ、原料乳およびトウモロコシ価格は小幅な揺れを示した。当月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で産出）は史上最高をさらに更新して9.52となり、損益分岐点である5.5を19カ月連続で上回った。

1 豚肉価格は小幅に下落、子豚価格は引き続き上昇

2008年3月の豚肉平均価格は、前月比1.5%安の1kg当たり25.69元となった。全国の大部分の地区で豚肉価格が下落し、特に華北、華中および西南地区の重慶市、四川省、貴州省などの省市で下落幅が大きく、うち貴州省は5%を超える下落となった。豚肉価格が最高だったのは上海市で同28.80元、最低は北京市で同23.18元となった。

豚平均価格は同16.83元、前月比0.8%高となり、騰勢が緩やかになった。東北および華南地区の価格は小幅に上昇、華北地区ではやや下落した。価格水準では、東南沿海地区の豚価格が比較的高く、浙江省、福建省および広東省の3省の平均価格は、全国平均より11.2%高い同18.71元となった。

子豚平均価格は、前月比15.3%高の同35.29元となった。全国の3分の1の省で子豚価格が15%を超える下落となり、東北および華南地区では下落幅が比較的大きく、遼寧省、吉林省および黒龍江省の3省の平均価格は20%を超える上昇、広東省、広西チワン族自治

区および海南省の3省区の平均価格は25%を超える上昇となった。価格水準では、東北および華中地区の子豚価格が比較的高く、同40元を超える水準となった。

前年同月比では、子豚、豚および豚肉価格の上昇幅は比較的大きかった。

2 鶏卵価格は小幅に下落

鶏卵、鶏および丸どりの平均価格は、それぞれ1kg当たり7.64元、14.31元および14.51元、前年同月比は4.3%安、1.5%安および1.2%安となった。全国のほとんどの省で鶏卵価格が下落し、湖北省および湖南省では下落幅が10%を超えた。

鶏価格は華南および西南地区で下落幅が大きく、広東省、広西チワン族自治区および海南省の3省区の下落幅は7%を超えた。

価格水準では、東北地区の鶏卵価格が比較的低く、遼寧省、吉林省および黒龍江省の3省の平均価格は同6.00元を下回った。華南および西南地区の省の鶏卵価格は比較的高く、広東省、広西チワン族自治区、海南省、重慶市、貴州省および四川省の6省区市の平均価格は、同9.00元を超えた。

コマーシャルレイヤーヒナおよびブロイラーヒナ価格は、それぞれ1羽当たり2.87元および3.19元、前月比4.9%高および12.7%高となった。

前年同期比では、鶏卵、鶏および丸どり価格は、それぞれ5.3%高、18.0%高および22.3%高、レイヤーヒナおよびブロイラーヒナ価格は、それぞれ16.2%高および40.0%高となった。

3 牛・羊肉価格は安定しつつも下落

2008年3月の全国の牛肉平均価格は、前月並みの1kg当たり31.42元となった。牛肉主産地である河北省、遼寧省、吉林省、山東省および華南省の平均価格は、前月比0.5%安の同29.91元となった。主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省および江蘇省の牛肉平均価格は、前月比0.6%安の同38.14元となった。

同じく羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）の平均価格は、前月比1.5%安の同31.71元となった。羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省および新疆ウイグル自治区の羊肉平均価格は、前月比1.6%安の同30.16元となった。羊肉主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省および江西省の平均価格は、前月比1.2%高の同37.28元となった。

前年同月比では、牛肉および羊肉価格は、それぞれ56.0%高および49.1%高となった。

4 トウモロコシ価格は安定を維持

2008年3月のトウモロコシ価格は、前月並みの1kg当たり1.77元となった。東北の主産地におけるトウモロコシ平均価格は小幅に上昇し、吉林省および黒龍江省では、それぞれ

同1.32元および1.29元、前月比2.8%高および0.3%高となった。遼寧省では、1.0%安の同1.41元となった。主要消費地である広東省のトウモロコシ価格は、前月比0.6%高の同2.13元となった。

輸入魚粉価格は、前月比1.2%高の1kg当たり8.57元となった。また、大豆粕価格は前月比3.8%高の同4.06元となった。肥育豚、ブロイラーおよびレイヤー配合飼料価格は、同2.59元、2.74元および2.47元で、前月比1.3%高、1.7%高および1.0%高となった。2007年4月以降、配合飼料価格は11カ月連続で上昇した。

前年同月比では、大豆粕価格の上昇幅が48.9%と比較的大きかった。トウモロコシおよび輸入魚粉価格は、それぞれ14.8%高および7.9%高、肥育豚、ブロイラーおよびレイヤー配合飼料価格は、それぞれ27.4%高、23.4%高および22.3%高となった。

5 主産地の原料乳価格の騰勢は緩やかに

乳牛優勢産地である北京市、天津市、河北省、内蒙古自治区、山西省および黒龍江省の6省区市における原料乳平均価格は、前月比0.8%高の1kg当たり2.93元となった。内蒙古自治区、山西省および黒龍江省の3省区における価格は上昇したが、北京市、天津市および河北省の3省市の価格は下落し、中でも下落幅が最大であった天津市では、10%を超えた。価格水準では、河北省の原料乳価格が比較的高く、同3.12元となった。一方、山西省の価格は引き続き低水準で推移し、同2.52元となった。

前年同期比では、6省区市の原料乳平均価格は50.2%高となった。

6 短期的な価格の動き

2008年3月の豚肉の豚肉、鶏、丸どり、羊肉などの食肉産品および鶏卵価格は、いずれも下落した。これは、春節（2008年は2月7日）消費がピークに達した後、需要が減少したことが主な背景にある。子豚およびヒナ価格の上昇幅は比較的大きかったが、この原因は、生産農家の補充開始がこの春に集中し、子豚およびヒナ需要が増加したことにある。最近の価格の推移を見ると、子豚、豚、ヒナ、鶏、丸どり価格は4週連続で上昇したが、鶏卵価格は4週連続で下落し、豚肉および牛・羊肉価格は上下があった。短期的には、主要な食肉産品価格は安定しつつも下落し、鶏卵価格は引き続き下落、子豚およびヒナ価格はなお上昇の可能性があると予測される。